

愛知県指定天然記念物「大草のマメナシ自生地」  
保存活用計画書（案）



令和3年3月

小牧市教育委員会



## 例 言

- 1 本書は、愛知県小牧市大字大草字太良1番の一部他に所在する愛知県指定天然記念物大草のマメナシ自生地の保存活用計画書である。
- 2 本計画の策定に当たっては、小牧市文化財保護審議会、愛知県県民文化局文化部文化芸術課文化財室の指導・助言を受けた。
- 3 本計画の策定は、令和2年度に小牧市教育委員会が実施し、策定にかかる事務は、小牧市教育委員会文化財課が中心に行い、関連業務を株式会社オオバに委託した。
- 4 本計画の内容については、小牧市文化財保護審議会において検討し、事務局がこれを取りまとめた。
- 5 本書の内容は、令和3年3月時点での法規制等によるものである。

## 目次

1. 計画策定の趣旨	1
(1) 計画策定の経緯	1
(2) 計画の目的	1
(3) 計画の対象範囲	2
(4) 計画の策定経過	2
(5) 関連する他計画	2
1) 緑の基本計画	2
2) (仮称)太良上池・下池公園基本計画、基本設計・実施設計	3
(6) 計画の実施	5
2. 本自生地の概要	5
(1) 位置と周辺の環境	5
(2) 天然記念物指定に至る経緯	13
(3) 県指定後の経過	16
(4) 天然記念物としての価値	16
3. 保存の現状と課題	17
(1) マメナシの状況	17
(2) 本自生地及び本自生地周辺の環境	20
1) 植生状況	20
2) 訪花昆虫類確認状況	23
3) 動植物	25
4) 本自生地周辺の水質状況	27
(3) 保存活動の実施状況	31
(4) 地形等の状況	31
(5) 管理施設(標識等)の状況	34
(6) 調査の実施状況	35
(7) 本自生地の保存上の課題	37
4. 活用の現状と課題	38
(1) 活用の現状	38
1) 情報発信	38
2) 市民啓発	38
3) マメナシサミットの開催	38
(2) 活用の課題	39

5. 整備の現状と課題	40
(1) 整備の現状	40
1) 保護柵	40
2) 説明板	40
3) 便益施設	40
4) 周辺からの雨水排水処理	40
(2) 整備の課題	40
6. 運営・体制の整備の現状と課題	41
(1) 運営・体制の整備の現状	41
1) 本自生地の保全活動	41
(2) 運営・体制の整備の課題	41
7. 本自生地の保存活用の基本方針	42
(1) 保存活用における考え方	42
(2) 保存活用の基本方針	42
8. 保存管理の方向性と方法	43
(1) 保存管理の方向性	43
(2) 保存管理の方法	44
(3) 現状変更の取り扱い	49
1) 現状変更等の制度	49
2) 現状変更等の取り扱い方針	49
3) 現状変更等の取り扱い基準	50
9. 活用の方向性と方法	52
(1) 活用の方向性	52
(2) 活用の方法	52
1) 情報発信	52
2) 市民啓発	52
10. 整備の方向性と方法	54
(1) 整備の方向性	54
(2) 整備の方法	54
1) 保護柵	54
2) 説明板	54
3) 便益施設	54

1 1. 運営・体制の整備の方向性と方法	56
(1) 運営・体制の整備の方向性	56
(2) 運営・体制の整備の方法	56
1 2. 実施計画	58
(1) 保全作業	58
(2) 調査	58
(3) 啓蒙普及活動	58
巻末資料1 マメナシ（イヌナシ）保全のためのガイドライン	59
巻末資料2 マメナシ個体別詳細データ	63
巻末資料3 No. 22 以降のマメナシ個体の検証	64
巻末資料4 本自生地周辺の水質調査報告	94
巻末資料5 本自生地試掘調査概要報告	99